



# ソラーレ通信 >>>

>>> 2023.11

**発行 >>>**

ソラーレ社会保険労務士法人 URL : <https://www.solare-sr.com>  
 〒140-0011 東京都品川区東大井 5-14-11 セントポールビル 7F  
 Tel > 03-6712-8889 Fax > 03-6712-8885 Mail > info1web3@solare-sr.com

**CONTENTS >>>**

1. 社会保険 > 年収の壁・支援強化パッケージについて
2. 定年延長 > 企業における定年制度の変遷と現状
3. 提 供 > 経営に役立つビジネスレポート
4. コ ラ ム > ソラーレスタッフより

## 1. 社会保険

### 年収の壁・支援強化パッケージについて

厚生労働省は、年収が一定額を超えると手取りが減ることから、パートタイム労働者等が就労調整をする事例がみられる、いわゆる「年収の壁問題」の支援強化パッケージを発表し、「106万円の壁」「130万円の壁」への当面の対応策を示しました。

年金制度の改正が予定される令和7年度までの措置として、令和5年10月から実施していくとのことです。本稿では、厚生労働省から公表された「年収の壁・支援強化パッケージ」について、説明いたします。

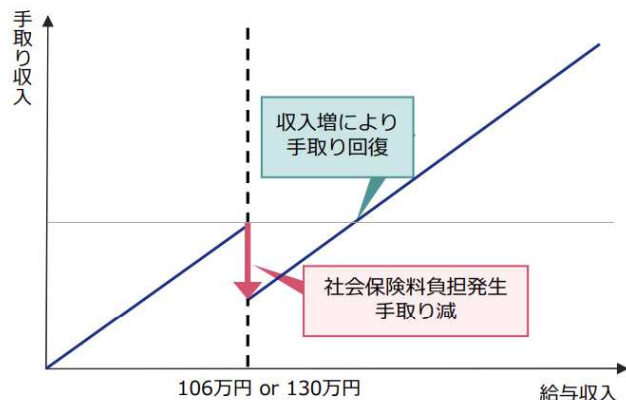
#### 1. 年収の壁とは

厚生労働省が実施した「令和3年パートタイム・有期雇用労働者総合実態調査」によると、会社員などの

配偶者で扶養されていて保険料の負担がない「第3号被保険者(社会保険上の被扶養配偶者)」のうち、およそ4割が就労していることが明らかになっています。

#### ■年収の壁を巡る現状

##### 第3号被保険者の手取り収入の変化（イメージ）



- 従業員100人超企業<sup>(※1)</sup>に週20時間以上で勤務する場合 → 「106万円の壁」<sup>(※2)</sup>  
加入制度：厚生年金保険・健康保険
- 上記以外の場合 → 「130万円の壁」  
加入制度：国民年金・国民健康保険

##### 就業調整の理由

配偶者がいる女性パートタイム労働者のうち、就業調整をしていると回答した者（21.8%）は、その理由として、「106万円の壁」、「130万円の壁」及び配偶者手当を意識していると回答している。（複数回答）

<b>【被扶養者認定基準（130万円）】</b> 一定額(130万円)を超えると配偶者の健康保険、厚生年金保険の被扶養者からはずれ、自分で加入しなければならないから	57.3%
<b>【被用者保険加入（106万円）】</b> 一定の労働時間を超えると雇用保険、健康保険、厚生年金保険の保険料を払わなければならないから	21.4%
<b>【配偶者の会社の配偶者手当】</b> 一定額を超えると配偶者の会社の配偶者手当がもらえなくなるから	15.4%

（出典）厚生労働省「令和3年パートタイム・有期雇用労働者総合実態調査」

(※1) 令和6年10月には、従業員50人超の企業まで拡大。  
 (※2) 所定内賃金が月額8.8万円以上であることが要件。

このうち、一定以上の収入増となった場合に、新たに発生する社会保険料の負担や収入要件が定められている配偶者手当等が無支給となるなどで、手取り収入が減少することを恐れて、就業調整をしている方が存在します。

これにより、本人の働く意欲が阻害され、さらには

企業にとっても貴重な労働戦力を有効活用できないジレンマが常態化していました。

## 2. 支援強化の内容

厚生労働省は「年収の壁・支援強化パッケージ」の中で、大きく分けて3つの対応を行うとしております。

年収106万円以上となることで、厚生年金・健康保険に加入するため、保険料負担を避け、就業調整してしまう。

### 「106万円の壁」対応

パート・アルバイトで働く方の、厚生年金や健康保険の加入に併せて、**手取り収入を減らさない取組**(※)を実施する企業に対し、**労働者1人当たり最大50万円の支援をします。**

- (※) ・ 社会保険適用促進手当を支給  
(社会保険料の算定対象外)  
・ 賃上げによる基本給の増額  
・ 所定労働時間の延長

年収130万円以上となることで、国民年金・国民健康保険に加入するため、保険料負担を避け、就業調整してしまう。

### 「130万円の壁」対応

パート・アルバイトで働く方が、繁忙期に労働時間を延ばすなどにより、**収入が一時的に上がったとしても、事業主がその旨を証明**することで、**引き続き被扶養者認定が可能となる仕組みを作ります。**

### 配偶者手当への対応

企業の配偶者手当の見直しが進むよう、**見直しの手順をフローチャートで示す等わかりやすい資料を作成・公表**します。

※厚生労働省「年収の壁・支援強化パッケージ」

これに伴って、厚生労働省が発表した具体的な施策の概要は、次の通りとなります。

#### ①キャリアアップ助成金

「社会保険適用時処遇改善コース」の新設

#### ②社会保険適用促進手当の標準報酬算定除外

#### ③事業主の証明による被扶養者認定の円滑化

#### ④企業の配偶者手当の見直し促進

#### ⑤業務改善助成金の活用促進

## 3. さいごに

施策は負担軽減の特例措置が多くを占めていますが、企業の自治である配偶者手当についても言及がなされています。

なお、配偶者手当を見直す場合には、就業規則などを変更する必要がありますが、場合により「労働条件の不利益変更」に当たる可能性もありますので、留意して進めることが必要です。

## 2. 定年延長

### 企業における定年制度の変遷と現状

定年制度とは、会社と従業員の間で、前もって規定した年齢に到達した時に入社時に締結した雇用契約が満了する制度です。定年の年齢は、「高年齢者雇用安定法第8条」に定められており、「事業主がその雇用する労働者の定年の定めをする場合には、該当定年は、60歳を下回ることができない。」としています。

また、会社が定める定年年齢によっては、従業員が雇用の継続を希望した場合、引き続き雇用を延長しなければならない決まりがあります。

本稿では、定年制度のこれまでの変遷と、現在の企業における定年制度の実態をご紹介します。

## 1. 定年制度の変遷

定年制度は昭和初期に普及し、第二次世界大戦後に、定着したとされています。以降、法改正を繰り返し、以下のような変遷を辿っています。

時期	内容
昭和初期	55歳定年がスタート
1980年代	60歳定年(努力義務化)
1990年	定年後再雇用(義務化)
1998年	60歳定年(義務化)
2000年	65歳までの雇用確保措置(努力義務化)
2006年	65歳までの雇用確保措置(義務化)
2013年	65歳までの継続雇用 (義務化(対象:全希望者))
2021年	70歳の就業機会の確保(努力義務化)

## 2. 定年制度の実態

定年制度を定めている企業割合は94.4%（平成29年調査95.5%）となっており、そのうち、定年制度の定め方別の企業割合をみると、「一律に定めている」が96.9%（同97.8%）、「職種別に定めている」が2.1%（同2.2%）となっています。

また、一律に定年制を定めている企業（96.9%）のうち定年を60歳とする企業は72.3%（平成29年調査79.3%）、65歳とする企業は21.1%（同16.4%）となっています。

前回調査と比べると、徐々に定年年齢が60歳から65歳へと移行していることが見て取れます。

### ■ 定年制の有無、定年制の定め方別企業割合

(単位: %)

企業規模・産業・年	全企業	定年制を定めている企業 <sup>1)2)</sup>		定年制の定め方			定年制を定めていない企業
		割合	( )内の数値	一律に定めている	職種別に定めている	その他の定め方	
令和4年調査計	100.0	94.4	(100.0)	(96.9)	(2.1)	(0.6)	5.6
1,000人以上	100.0	99.3	(100.0)	(90.9)	(7.5)	(1.6)	0.7
300~999人	100.0	98.6	(100.0)	(91.9)	(6.6)	(1.4)	1.4
100~299人	100.0	97.3	(100.0)	(97.8)	(1.9)	(0.1)	2.7
30~99人	100.0	93.0	(100.0)	(97.3)	(1.5)	(0.6)	7.0
平成29年調査計	100.0	95.5	(100.0)	(97.8)	(2.2)	(0.1)	4.5

注: 1) ( )内の数値は、「定年制を定めている企業」を100とした割合である。

2) 「定年制を定めている企業」には定年制の定め方が「不明」の企業を含む。

※厚生労働省「令和4年就労条件総合調査」

## 3. さいごに

人生100年時代と言われるようになって久しいなか、2021年には70歳までの就業確保が努力義務となりました。労働力不足も相まって、今後65歳あるいは

それを超える年齢を定年とするという選択も増えていくのではないのでしょうか。その際には、それに合わせた業務内容、処遇や安全確保措置など様々な検討が必要になりますので、留意が必要です。

## Q&A

記事の中でちょっと気になる豆知識をご案内。今回は、1ページ目の「年収の壁・支援強化パッケージについて」に関連する豆知識をお伝えします。



**Q.** なぜ配偶者手当が見直しの対象になっているのでしょうか。

**A.** 配偶者手当の収入制限によって就業調整を行う方がいることからです。

「令和4年職種別民間給与実態調査」では、配偶者手当に収入制限がある割合が46.3%となっており、また「令和3年パートタイム・有期雇用労働者総合実態調査」では、就業調整の理由として「一定額を超えると配偶者の会社の配偶者手当がもらえなくなるから」と回答した割合が15.4%となっており、一定数が就業調整の理由としていることが分かります。

### 3. 提供

『経営に役立つビジネスレポート』を無料でご提供いたします！

弊所がお届けする“ビジネスレポート”は、経営に役立つ情報が満載です！  
 ビジネスにおける経営戦略、企画・営業、広報、人事管理などのマネジメントに  
 関連する情報から、法改正やデジタル化の進展といったビジネストレンドに関する  
 情報まで、多岐にわたる内容を取り揃えております。

以下のレポートの中からご興味のあるテーマがございましたら、弊所あてに  
 お気軽にご連絡ください。ご希望のレポートを“無料”にてお届けいたします！



#### 今月のおすすめビジネスレポート

レポート番号	タイトル	内容
#00678 (全6ページ)	仕事はできるが態度が悪い問題社員。 辞めさせたくなければ解雇する前に手を打つべし！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優秀だけど問題が多い社員。残すかどうか？</li> <li>・誰が相手でも「服務規律違反」には毅然と対処する</li> <li>・辞めさせたくないなら「解雇する前」の段階で手を打つ</li> </ul>
#00679 (全8ページ)	うつ病から復職できない社員を 退職させざるを得ない場合の「愛」ある対応とは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退職中の社員がそのまま退職するケースは珍しくない</li> <li>・「社員の健康」を第一に考えつつ本人の心情にも寄り添う</li> <li>・「休職期間満了通知書（兼合意書）」で認識を合わせる</li> <li>・その他、休職期間の満了に当たって押さえるべきこと</li> </ul>
#30166 (全5ページ)	退職金の手取りが減るって本当？ 今知っておくべき退職金課税の基礎と 課税制度見直しの可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【提案】増税前に検討したい退職金制度の見直し</li> <li>・優遇されている現状の退職金課税</li> <li>・自社の退職金制度の見直しの検討も</li> </ul>
#30169 (全4ページ)	やらないと損！経費精算で必要なインボイスの 基礎を今すぐ社員に伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社員に関わるインボイス</li> <li>・従業員がすべき4つのチェック項目</li> <li>・インボイスをもらわなくてもよいケース</li> <li>・どういうときに注意が必要か</li> </ul>
#50532 (全7ページ)	新幹線で産直品配送、路線バスで車内販売…… 新ビジネスや物流効率化のヒントになる 「貨客混載」事例集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「貨客混載」は新ビジネスのチャンス！</li> <li>・広域での物流の新サービス</li> <li>・地域内の物流の新サービス</li> <li>・広域での物流の効率化</li> <li>・地域内での物流の効率化</li> </ul>

お気軽にご用命ください

TEL >>> 03-6712-8889  
 FAX >>> 03-6712-8885

貴社名		ご担当者様	部署・所属
所在地	〒		
E-mail		Tel	
ご希望のレポート番号			

※ご記入いただきました個人情報は、ビジネスレポートのご案内およびお届けすることを目的とし、それ以外では利用いたしません。

お困りのことがございましたらお気軽に弊所までご相談ください。



竹中 幹夫

先日、妻と娘の3人で息子の授業参観に行ってきました。息子が通っている小学校は40年近く前に私も通っていたのですが、何十年経っても小学校の外観と雰囲気はほとんど変わっておらず、タイムスリップしたような感覚を毎回楽しんでます。

今回参観した授業は音楽で、リコーダーの演奏と合唱を聞きました。息子が家でリコーダーの練習をしているのを見たことがなかったので、ちゃんと演奏できるのか少し心配でしたが、堂々と演奏する姿はとても頼もしく感じました。



野々山 環

先月末、法事のため久しぶりに関西に帰省しました。

新幹線のワゴン販売が終了するギリギリ10月中に乗れたので、記念に新幹線名物『スゴイカタイアイス』を買って食べました。

おそらく10年以上ぶりくらいに食べましたが、安定のカチカチ感！

車窓を眺めながらゆっくり溶かしつつ頂きました。

味も濃厚でとっても美味しかったので、帰りの車内でもと思い、到着まであと20分切ってるタイミングで購入したカチカチアイスに必死の形相で果敢に挑み、到着前になんとか食べることができました。

今まで何度も新幹線に乗ってたにもかかわらず、わざわざ買わなかったのに、いざなくなると聞くと、ミーハー根性丸出しですね。

ちなみに、11月からはのぞみ停車駅の自販機でこのアイス買えるそうです。



佐々木 良

自動車運転業務の時間外労働上限規制の猶予期間（2024年3月31日まで）が近くなってきました。2024年問題として物流・運送業界で話題になっていますが、時間外労働の規制とあわせて労災の発生件数も注意する必要があると思います。長時間労働になりやすい業界ですので、急に時間外労働の抑制の指示がでると従業員は急いで荷役作業や無理な運転をおこなうので労災発生の可能性が高くなってきます。こういった事象が発生しないようなアドバイスを心掛けます。



関根 智樹

お客様と就業規則のお打合せをする機会が増えています。関連して、労働時間の管理方法などについても、多く相談をお受けする機会がございます。この場合、お客様の従業員の就業実態に合わせながらも、労働法制上守らなければならない労働時間関連の話というのは色々とお伝えするのですが、この「労働時間」というもののとらえ方も、労使それぞれの立場や、また各世代によって考え方が異なりますので、うまく伝わらない（ご理解いただけない）こともあります。働けば働くだけ稼げた時代は遠い昔、人口減の日本の生命線は、いかに若い人を引き上げ、シニア層でも長く働ける労働市場を構築し労働人口を維持するか、にかかっていると思います。私どものような業務に従事しているものは、御縁のあったお客様の末永い事業の繁栄を陰からお手伝いする仕事ですが、こういった、国の根幹の労働政策の先を見通す力をつけて、お客様の繁栄のお手伝いができるようになりたいな、と心から日々思う次第です。



堀内 和希

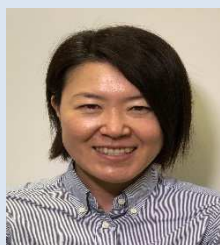
先日保育園で最後の運動会がありました。今回は運動会の競技中に流れていた楽曲のお話をさせていただきます。息子の学年の競技中はなぜか毎年、AcidBlackCherry やジャンヌダルクの歌が流れています。なぜ！？と思い、担任の先生に聞いてみたところ先生の趣味で流しているとのことでした。私も AcidBlackCherry やジャンヌダルクの世代で、ボーカルの yasu の高音は大好きで今も聴いています！先生わかってるな～

おすすめ曲は「Shiningray」、「眠り姫」、「イエス」の3曲です！ぜひ皆さんも聴いてみてください！



大谷 裕美

寒くなってきましたね。秋は読書。あまり漫画は読みませんがネット情報からチラッと『吉祥寺だけが住みたい街ですか？』の吉祥寺のワードにワクワク感が。調べたら漫画のタイトルでした。全6巻だったのですぐに購入し面白くてすぐに読み終わりました。吉祥寺は20代の頃に働いていた街なので懐かしく、思い出深い大好きな街です。内容は吉祥寺で生まれ育った不動産屋を営む双子女子が吉祥寺希望のお客様に対してなぜか吉祥寺以外の街を紹介します。実際にあるその街の魅力や癒しスポットなどを漫画を通して紹介してくれるポジティブなストーリーです。2015年～くらいの漫画ですが実写でのドラマ化もあったようなので見てみたいです。



樋田 美奈子

11月に入って夏日もあったり、急に師走の寒さになったり日本の四季はどこに行ってしまったのかと思う今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

以前、私の実家の柿のお話をしたかと思えます。今年も沢山の柿がなっておりますが、今年は、いつもより食べ頃が早い気がします。実家の柿は、霜が降りた11月中旬ぐらいから甘～く美味しい、食べ頃なのですが、先月末には、母がせっせと柿を取っていて、もう甘いのよ～、とっていました。いつもより1か月は早いのかなと思います。これも夏が暑くて、柿の成長も早いのかなと思いますが、何かいつもと甘さが違う気がします。今年は暖冬と言われていますが、やはり、冬は寒くナイトねー。



村井 玲二郎

いつの間にか吐く息が白くなるころとなり、温かい鍋が恋しい季節となりました。皆様はいかがお過ごしですか。

私は先日、江東区にある深川江戸資料館へ行ってきました。ここの展示室は、江戸時代末の町並みを実物大で再現しており、一日の移り変わりが音響や照明などで演出されているのが特徴です。展示されている長屋や八百屋に実際に上がって生活用具などに触れられるようになっており、当時の生活に思いを馳せることができます。

子どもの頃に何度か連れて行ってもらっていましたが、そのときとは全く違う視点で楽しめました。帰りは、もちろん深川井で締めました。

皆様も機会があれば、ぜひ！



11月も半ばを過ぎると、徐々に年末を意識するようになりますね。毎年12月上旬に発表される「今年の漢字」。その年の世相を表す漢字が報道されると、1年を振り返ってみたり、やり残したことを数えてみたりと毎年少しだけ感慨深くなります。そこで、一足先に私なりの今年の漢字を考えてみました。浮かんだのは、「脱」。脱コロナ、脱マスクを筆頭に、デジタル化の加速もあってこれまでの常識や生活様式からの脱却を強く促された1年でした。個人的には転職をし、慣れ親しんだ環境を離れたことで、ソラーレでの新しい出会いがあり

**伊藤 紀代美**

ました。「脱」の先に何かしらの新しい展開が待っていると考えれば、この文字は未来への希望を抱かせる明るさを含んでいるようにも思えます。

今年の漢字の発表は12月12日とのこと。皆さまは、今年をどんな一文字で表しますか？



**大谷 雄二**

秋と言えばBBQ！

先月末に社員とBBQをしました。

会社から徒歩10分のところに7階建てのコワーキングスペースが出来て、その屋上がBBQ施設なのです。

涼しくて心地よい秋の夜に、肉を焼きながら飲むビールが最高でした！

社員が作った豚汁が美味かった～。

レタスで巻く、簡単なサムギョプサルも好評でした。

今月はマンションの友人家族たちのリクエストを受けて同じ場所を借りました。

11月になり寒くなりましたが、寒い中のBBQもまた格別です。

今から何を焼こうかと楽しみにしています。